

# 令和4年度第1回宇治市国民健康保険運営協議会議事録（要旨）

令和4年11月17日（木） 14:00～15:30

生涯学習センター 1階 第2ホール

（出席）宮本会長、森下副会長、池本委員、尾島委員、鈴木委員、関戸委員、山本委員、吉田委員、堀委員、井上委員、高木委員、玉井委員

星川部長、波戸瀬副部長、佐藤課長、田口課長、大久保副課長、渡邊係長、北係長、中川係長、水澤主任

（欠席）末吉委員、牧野委員、三好委員、川野委員、北村委員、山田委員、蘆田委員

（傍聴者）1名

（報道関係）1名

## 1. 開会

波戸瀬副部長）ただ今より、「令和4年度第1回宇治市国民健康保険運営協議会」を開催させていただきます。委員会改選後初めての会議となりますので、後ほど会長・副会長の選任をいただく事になりますが、それまでの間、会議の進行を進めさせていただきます。なお本日の会議は「宇治市国民健康保険運営協議会の会議に関する要項」に基づいて公開としています。

- ・事務局より、配付資料の確認

## 2. 委員紹介

- ・事務局より、資料1「宇治市国民健康保険運営協議会委員名簿」に基づき委員紹介
- ・事務局より、会議の成立確認報告
- ・星川部長より、挨拶及び令和4年度事務局の紹介

## 3. 議事

### （1）会議の運営について

#### 会長及び副会長の選任について

- ・宇治市国民健康保険運営協議会規則第4条に基づき、公益代表委員より会長に宮本委員、副会長に森下委員が選任された。
- ・会長 挨拶
- ・副会長 挨拶

波戸瀬副部長) これより議事の進行につきましては、宮本会長に引き継がせていただきたく存じます。どうぞよろしく願いいたします。

#### 会議録署名人の選出について

会 長) それでは、本日の次第に沿いまして進めさせていただきます。会議録署名人の選出について、事務局からご説明をお願いします。

- ・事務局より会議録署名人の選出について説明

会 長) ありがとうございました。委員の皆様より、ご異議等はございませんでしょうか。特にございませんでしたら、会議録の署名人につきましては、被保険者代表の関戸委員、公益代表の玉井委員によるようお願いいたします。

#### (2) 宇治市国民健康保険事業について

- ・事務局より、資料2「宇治市国民健康保険事業について」に基づき説明

会 長) この件について、ご意見ご質問があればお願いします。

委 員) 資料2ページにある「一人当たりの医療費」は、令和3年度であれば422、492円となっておりますが、これは自分が病院の窓口で支払う金額ですか。

事務局) これは期間が1年間、窓口負担の3割または2割分ではなく、医療費全体の金額になります。

会 長) 制度の仕組みが複雑で分かりにくいですが、頭に入れて実際議論することになるので、ご遠慮なくご質問いただければと思います。

よろしいでしょうか。次の議題に移ります。

### (3) 令和3年度国民健康保険事業特別会計決算について

・事務局より、資料3「令和3年度国民健康保険事業特別会計決算」に基づき説明

会長) 説明について何かご意見、ご質問はございますか。

委員) 資料6ページの「保険給付費」と「うち療養給付費」の言葉の定義を説明してください。

事務局) 「保険給付費」は保険者が負担する総額で、この資料にある「療養給付費」は、その総額から高額療養費、療養費、出産育児一時金、葬祭費、精神結核等の費用を除いたものになります。

委員) 財政調整基金の残高が、平成30年度から令和元年度にかけて大きく減少したのはなぜですか。

事務局) 平成30年度に制度改革がありました。それ以降令和2年度までの間、激変緩和ということで、基金を活用し標準保険料率と保険料率を調整し、保険料率を令和元年度の分を令和30年度水準に据え置きました。その財源として基金を5億円取り崩し充当したため、減少しました。

会長) 資料4ページ、令和3年度決算額は結果4000万円の黒字になりましたが、仮に令和3年度保険料率を引き上げず、据え置いたら4000万円の黒字はどうなっていたのでしょうか。当初予測では約1億9000万円の収支不足という説明があったかと記憶していますが、据え置いたとしたら基金残高は取り崩さないということになっていたのでしょうか。

事務局) 当初は標準保険料率にあわせても、基金を崩さないという収支が合わないという計算をしていましたが、実際保険料収納率が想定より高くでたという好転が要素となり、結果的に4000万円の黒字になりました。仮に標準保険料率にあわさず、令和2年度の水準に据え置いた場合の試算資料を用意できていないので、次回の会議で説明させていただきます。

事務局) 黒字の結果から、遡って1月の段階で保険料率を据えておいていたら良かったのかという、議論もあるかと思えます。運営協議会と当初予算で編成するタイミングの関係があり、1月の段階で決めて悪転する可能性もあり得ます。今のやり方では黒字になったら積み立てをして、今後の赤字、収支不足に積み立てておくという考え方していますが、そのあたりの扱いについて、今後のあり方については、ご議論をよろしくお願ひしたいと存じます。

#### (4) その他について

- ・事務局より、今後の日程について説明

会 長) 市議会に提案して、市議会の審議可決を経て決まるという日程上、1月中に答申をしなければならないという非常にタイトな日程になっています。

ご意見等ないようでしたら、第1回宇治市国民健康保険運得協議会を閉会とさせていただきます。本日はありがとうございました。

本格的な協議は来年の1月諮問を受けて、またその後京都府より標準保険料率の提示を受けたあと、ここから更に本格的な協議になります。委員の皆様よろしくお願ひします。

(閉会)

会議録署名人

---